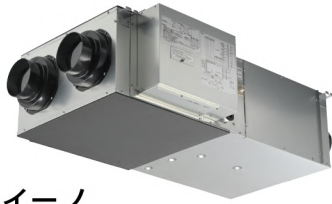


## 天井埋込形ジアイーノ 次亜塩素酸濃度シミュレーション



天井埋込形ジアイーノ

パッケージエアコン運転 : なし

換気回数 : 3回/時

天井高 : 3.0m

部屋容積 : 375m<sup>3</sup>

### 次亜塩素酸濃度 シミュレーションイメージ・測定ポイントごとの推定濃度グラフ

シミュレーション図では次亜塩素酸が安定する時間ごとの、揮発した次亜塩素酸の濃度イメージを表現しています。

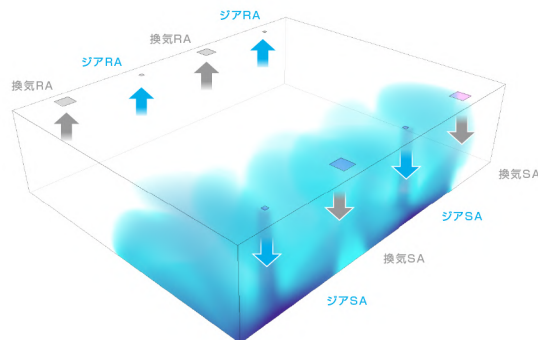
※結果はシミュレーション上の設定によるものであり、実際のお部屋での濃度とは同じではありません。

※拡散シミュレーションはあくまで次亜塩素酸濃度のイメージを提供するものであり、次亜塩素酸の効果を保証するものではありません。

#### 【揮発した次亜塩素酸の濃度】

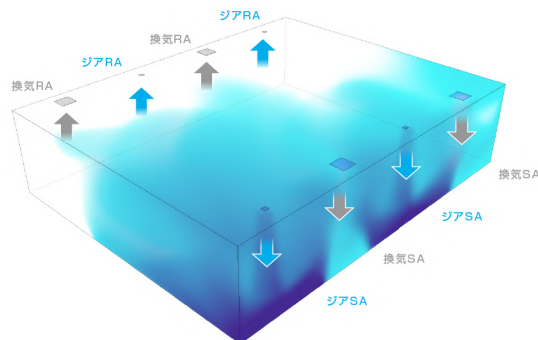


1分後

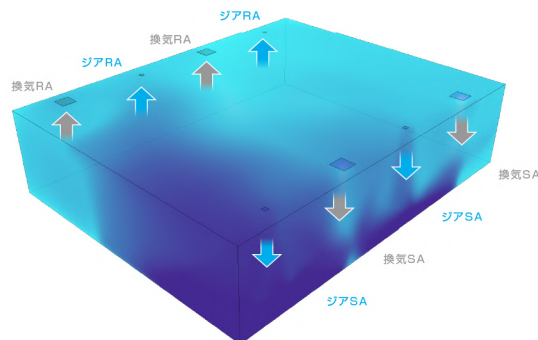


ジアラ : 天井埋込形ジアイーノ吸込口  
換気RA : 屋外への排気口  
ジアSA : 天井埋込形ジアイーノ吹出口  
換気SA : 外気の取入口

3分後



10分後



床面積<sup>\*1</sup> : 125m<sup>2</sup>

天井埋込形ジアイーノ<sup>\*2</sup> : 1台設置 電解強運転

パッケージエアコン : 停止 (なし)

壁吸着<sup>\*3</sup> : 床がカーペットの空間を想定した、次亜塩素酸吸着消失リスクが最大の条件

天井高(空間体積)、換気回数をパラメーターとして、次亜塩素酸濃度解析を実行し、マトリクスを作成

※1 : 天井埋込形ジアイーノ適床面積 ※2 : 除菌効果が最大限得られる電解強運転を想定。天井埋込形ジアイーノの風量は1台当たり 350m<sup>3</sup>/h ※3 : 床以外の壁面は、フローリング相当の次亜塩素酸吸着消失が弱い環境を想定